

WORLD RETINA DAY

誰ひとり、取り残さない。
切れ目のない支援の輪。

国の指定難病 90 である「網膜色素変性症」は、
未だ治療法が確立されていない。

この病気を診断され、様々な支援を受けることも、
同じ病気の仲間とつながることもできず

社会から取り残される患者が後を絶たない――

この疾病の、一日も早い治療法確立を願い、
多くの患者に、生きる力と勇気を与えたい。

現状の課題に向き合い、これからのあり方について
ともに考えてみませんか。

参加
無料

2023.9.24 sun

神奈川県民ホール 小ホール

「世界網膜の日」 in 神奈川

お問い合わせ先

神奈川県網膜色素変性症協会（JRPS神奈川）

メールアドレス：infokanagawa@rp-k.com 特設 HP：https://www.rp-k.com/wrd2/



●プログラム内容は裏面にございます。●このイベントは「NHK歳末たすけあい」「田辺三菱製薬手のひらパートナープログラム」の助成を受けています。

PROGRAM

本イベントでは、医療・行政・支援者それぞれの立場のパネリストを招いて現状の課題共有とこれからの支援のあり方についてディスカッションを行います。患者・ご家族はもちろん、医療や福祉に携わる方々のご参加もお待ちしています。



10:00 受付開始

10:30 主管協会挨拶 来賓挨拶

10:40 パネルディスカッション1
「医療・行政・支援者、三位一体の切れ目のない支援の輪」

パネリスト：眼科医・障害福祉担当者・生活訓練担当者・患者会員

医療・行政・支援者を頂点としたトライアングルを切れ目のない支援の輪と見立て、取り残されている私たちの仲間をその支援の輪でしっかりと包み込むように支えていくというコンセプトを基に、より強固な連携を模索していきます。

11:30 パネルディスカッション2
「三位一体の支援の輪はもう始まっている」

パネリスト：眼科医・視能訓練士・社会福祉士・歩行訓練士・患者会員

医療、行政の垣根を越えた支援はもう始まっています。しっかりとした支援があれば、だんだん見えなくなっていく人生でもきっと豊かに生きていけるはず――

各々の立場で取り組んでいるパネリスト同士で想いや夢を語り合い、そこからさらなる展開と次のステージへつなげていきます。

12:10 昼食、休憩

●6階大会議室にて予約弁当の配布、レストランもあります●各部会（アイヤ会、ミドル部会、ユース部会、RP 児をもつ親の会）交流スペースもあります

13:40 開会式・JRPS 理事長挨拶

13:50 第27回 JRPS 研究助成授与式

審査講評、研究助成受賞者の発表と授与・受賞者による研究発表

15:45 次年度開催協会引継式、次年度開催協会挨拶

15:55 閉会の挨拶

9/23（土）県民ホール6階レストラン「英一番館」にて、懇親会を開催します。事前予約が必要です（有料）。詳細は会報誌・HP をご覧下さい。